

工学部都市環境システム学科 2009 年度〔前期〕時間割

	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限 (17:50-19:20)	7 限 (19:30-21:00)
月		2 ネットワーク基礎 (旧名称「グラフ理論」)〔須貝 工 17-112 都A32〕		2 物理学C 電磁気学入門〔(松澤孝) 工 19-115〕 3 都市防災科学〔(新井洋) 工 5-204〕 都A11	2 環境文化論〔鈴木直他 工 2-202 都A7〕	2 環境工学 I(08T 以後学生用)〔(樋口祥) 工 15-110 都A15〕 3 情報システム〔荒井幸 工 17-213 都A43〕 4 環境工学 II(07T 以前学生用)〔(樋口祥) 工 15-110 都A15〕	3 建築計画 I(旧名称「建築計画」)〔小林秀 工 15-110 都A39〕
火		4 エネルギー資源工学〔袖澤利 工 5-105 都A54〕	2 複素解析〔筒井 工 15-110〕 2 3 専門英語 I〔吉村博 工 17-111 都A18〕	2 構造力学 I〔(武田) 工 17-111 都A52〕	1 造形演習〔植田憲 工 2-201 都A61〕 1 造形演習〔田内隆 創造工学センター〕 1 造形演習〔玉垣庸他 工 2-ア(2-601)〕 都A62 1 造形演習〔福川 工 15-110 都A62〕 1 造形演習〔UEDA 工 17-213 都A63〕 2 構造力学演習 I〔関口徹 工 17-111〕 都A52 3 マルティメディア論〔塩田 工 17-211 都A14〕	3 景観計画〔宮脇勝 工 15-110 都A45〕	2 3 建築一般構造 I(旧名称「建築一般構造」)〔(武田) 工 17-213 都A41〕
水	2 物理学演習C 電磁気学演習 Ⅲ〔(松澤孝) 工 17-215〕	2 材料力学 (旧名称「システム材料力学/演習」)〔佐藤建 工 17-211 都A53〕	4 都市環境マネジメント I〔(塩島壯) 工 5-204 都A29〕	3 都市環境エネルギー論〔前野一 工 17-112 都A13〕	2 建築・都市史〔丸山純 工 17-211 都A58〕 4 材料実験・演習(再履修用)〔近藤 工 17-112 都A42〕 4 ベンチャービジネス論(注1)〔斎藤恭他 自然新棟 マルチメディア講義室 都A67〕	2 都市計画〔村木 工 17-214 都A51〕 3 通信環境システム I〔伊藤 工 17-112 都A13〕 3 環境構成材料〔近藤 工 17-111 都A40〕	2 建築・都市史〔丸山純 工 17-211 都A59〕 3 材料実験・演習〔(太田義) 工 17-111〕 都A42 4 建築経営論〔(大塚泰) 工 15-110 都A48〕
木		3 環境経済学(注2)〔倉阪秀 203 都A12〕	2 都市環境基礎演習 I Ⅲ〔(柘植他 都製図(328), 工 17-112 都A4)〕	2 都市環境基礎演習 I Ⅲ〔(柘植他 都製図(328), 工 17-112 都A4)〕 3 都市環境システム演習 II(AE1) Ⅲ〔(宮脇勝他 都製図(328) 都A18)〕 3 都市環境システム演習 II(AE2) Ⅲ〔(丸田誠) 工 17-213 都A19)〕 3 都市環境システム演習 II(AE3) Ⅲ〔(佐藤建他 工 17-213 都A19)〕	3 都市環境システム演習 II(AE1) Ⅲ〔(宮脇勝他 都製図(328) 都A18)〕 3 都市環境システム演習 II(AE2) Ⅲ〔(丸田誠) 工 17-213 都A19)〕 3 都市環境システム演習 II(AE3) Ⅲ〔(佐藤建他 工 17-213 都A19)〕	2 都市環境プロデュース (旧名称「都市環境プロデュース I」)〔(柘植 工 17-112 都A33)〕 4 地球環境システム論〔(内山茂) 工 17-211 都A28)〕	
金		2 基礎化学 A〔岸川 工 5-105〕 2 基礎化学 A〔幸本 工 5-204〕	3 都市居住計画〔森永良 工 9-106 都A10)〕	1 都市環境システムセミナー〔小倉裕他 工 17-111 都A4)〕 2 都市環境基盤工学 (2010 年度より「環境エネルギー工学」に読替)〔中込秀 工 17-213 都A35)〕 2 情報数学 I〔岸本 工 5-204 都A56)〕 3 環境エネルギー工学 (2008 年度以降入学学生用)〔中込秀 工 17-213 都A36)〕		3 交通計画〔(加藤浩) 工 17-213 都A55)〕 4 環境基礎解析 II〔(腰越秀 工 17-215) 都A49)〕	
土			2 3 4 測量演習〔(鬼塚信) 工 17-211) 都A60)〕				
集中	3 都市環境システム実習〔荒井幸他 都A20) / 3 プロジェクト研究 A〔荒井幸他 都A20) / 3 応用数学 I〔(笹本明) 総 A4F 情報処理演習 2 都A64) / 3 知的財産権セミナー Ⅲ〔(朝倉悟) 工 9-106 都A66) / 4 卒業研究〔塩田 各研究室 都A30)〕						

(注1)「自然新棟 マルチメディア講義室」とは自然科学系総合研究棟 2 号館 2 階の講義室である。 / (注2)「203 講義室」は文学部棟の講義室である。

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の都A17 等是对應するページを表している。授業名の後にⅢが付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。Ⅲが付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにあるⅢとⅢの授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学部都市環境システム学科 2009 年度〔後期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限 (17:50-19:20)	7 限 (19:30-21:00)
月			1 プログラミング言語〔榎垣泰 工 17-213 都A5 2 構造力学 II〔近藤 工 15-109 都A31	1 プログラミング演習〔榎垣泰 総 A4F 情報処理演習 2 都A6 3 基礎地盤工学〔中井 工 15-110 都A21	2 3 専門英語 II〔(JOHN) 工 17-211〕 都A24 2 工学倫理〔注1〕〔森永良 105 都A65	2 構造力学演習 II〔(大迫勝) 工 15-109 都A57 3 環境・エネルギー材料〔魯 云 工 17-111 都A54	3 都市環境システム演習 III(AE4)〔(青野修) 工 17-211 都A26
火		1 図学演習〔郭東潤他 工 17-212 都A64 2 物理学 D I 熱統計力学入門〔島津省 工 5-104〕		2 情報数学 II〔岸本 工 2-102 都A57 2 都市開発〔村木 工 17-111 都A60	2 信頼性工学〔山崎文 工 17-212 都A35	3 環境エネルギー化学〔小倉裕 工 5-204 都A37 3 都市施設生産〔(田辺繁) 工 2-201〕 都A44	3 都市建築法規・行政〔(釜井) 工 15-110 都A44
水			2 情報工学基礎(旧名称「情報理論」)〔荒井幸 工 15-109 都A34	3 環境基礎解析 I〔腰越秀 工 17-214〕 都A22	2 都市環境エネルギー概論(旧名称「都市環境エネルギー論 II」)〔佐藤建 工 17-213 都A46 3 偏微分方程式〔(武村一) 工 17-113〕 3 都市環境システム演習 III(AE3)〔(荒井邦) 工 17-211 都A26 4 ベンチャービジネスマネジメント〔注2〕〔加納他 都A68	2 都市環境デザイン〔北原 工 17-113〕 都A30	
木	2 物理学演習 D I 熱統計力学演習 〔串田正 工 5-105〕	3 環境制度論〔注3〕〔倉阪秀 105 都A20	2 都市環境基礎演習 II 〔森永良他 都製図 (328), 工 17-112 都A7	2 都市環境基礎演習 II 〔森永良他 都製図 (328), 工 17-112 都A7 3 都市環境システム演習 III(AE1) 〔小林秀他 都製図 (328) 都A25 3 都市環境システム演習 III(AE2) 〔(武田) 工 9-107 都A25	2 都市環境システム演習 I(未履修・再履修用) 〔丸山純他 都製図 (328) 都A9 3 都市環境システム演習 III(AE1) 〔小林秀他 都製図 (328) 都A25 3 都市環境システム演習 III(AE2) 〔(武田) 工 9-107 都A25	2 都市環境システム演習 I(未履修・再履修用) 〔丸山純他 都製図 (328) 都A9 2 3 システム性能評価(旧名称「システム評価」)〔塩田 工 17-214 都A23 3 環境材料化学〔大坪泰 工 5-204 都A49 4 都市環境マネジメント II 〔(田中秀) 工 17-211 都A50	
金		3 地域環境計画〔(佐々木) 工 15-109〕 都A38	2 都市居住計画〔森永良 工 17-213 都A10		3 コミュニティエンジニアリング I〔鈴木直 工 2-202 都A27 3 都市環境共生〔(瀬瀬満) 工 17-213〕 都A38	2 環境工学 II(08T 以後学生用)〔(木村博) 工 9-106, 工 15-110 都A16 3 都市空間計画(2008 年度以降入学学生用・旧名称「都市建築デザイン」)〔柘植 工 17-214 都A31 3 通信環境システム II〔(吉村博) 工 17-113 都A47 3 環境工学 I(07T 以前学生用)〔(木村博) 工 15-110 都A17	
土							
集中	2 環境社会学〔注4〕〔(浜本篤) 工 15-109 都A8 / 3 都市環境システム実習〔荒井幸他 都A20 / 3 プロジェクト研究 A〔荒井幸他 都A20 / 4 卒業研究〔塩田 各研究室 都A30						

(注1) 「105 講義室」は法経学部棟の講義室である。 / (注2) ベンチャービジネスラボラトリー 3 階会議室で行う。 / (注3) 「105 講義室」は法経学部棟の講義室である。 / (注4) 平成 21 年度は 2/10(水), 2/11(木), 2/12(金) に行う。

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の都A17 等是对应するページを表している。授業名の後に 〇が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。 〇が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある〇と〇の授業は同時に履修することができる。 教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。 普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。